

(別紙4(2))

事業所名 グループホームセラビ高畑

## 目標達成計画

作成日: 平成30年 4月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                           |  |            |
|----------|------|---|---------------------------|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標                        | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 1    | 設立以来の理念を管理者・職員間で共有し実践に繋げているが、個々の職員が目標を掲げて取り組むことが無い。 | 個々の職員が目標や理念を掲げて取り組むようにする。 | 月1度の職員会議で、職員が困っていること・問題点を挙げ、個々の目標として取り組むようにする。<br>そして翌月の職員会議で取り組んだことを発表し、目標達成度を職員間で話し合い、次の目標に繋げていくようにする。 | 1ヶ月        |
| 2        | 2    | 若手職員のレベル(社内ルールの周知徹底・認知症への理解度・法令順守等の理解)が十分ではない。      | 若手職員を含め、職員全体でレベルアップを図る。   | 研修年間計画をもとに月に一度の社内研修を実施し、職員全体でレベルアップを図る。具体的に、認知症ケア・倫理や法令順守・身体拘束・高齢者虐待・緊急時の対応・感染症対策等について理解を深めていく。          | 通年         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。